

# 高等学校の生徒数は増加、小学校、中学校、幼稚園は減少

－ 大学等進学率（現役）は過去最高（7年連続増加）－

## はじめに

学校基本調査（統計法に基づく基幹統計調査）は、学校数、学級数、児童・生徒・園児数、教員数及び卒業後の状況など学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に、文部科学省が都道府県を通じて、昭和23年から毎年5月1日現在の状況を調査しています。

## 1 学 校 調 査

### 小 学 校

小学校数は、公立校の新設1校・廃校5校により441校（国立2校、公立430校、私立9校）で、前年度より4校減となっています。

児童数は、昭和56年度の25万1997人をピークに減少傾向にあり、平成14年度で過去最低の13万9396人となり、その後は対前年度比で1%未満の幅で増減しており、22年度は13万9582人（男子7万1164人、女子6万8418人）で、前年度より1147人、0.8%の減少となっています。（表1）

21年度間の長期欠席者（30日以上欠席者）数は1073人で、20年度間より120人、10.1%減少しています。このうち不登校を理由とする長期欠席者数は423人（前年度間479人）となっています。（表2）

表1 小学校の児童数等の推移

年度	区分	学校数	児童数	本務教員数	教員1人当たり
					児童数
昭和30年度		校	人	人	人
35		454	246,607	6,874	35.9
40		445	226,306	6,794	33.3
45		430	164,448	6,010	27.4
50		440	177,977	6,725	26.5
55		468	209,144	8,115	25.8
60		487	249,547	9,550	26.1
平成2年度		497	231,663	9,320	24.9
7		500	186,275	8,772	21.2
18		473	162,663	8,305	19.6
19		450	142,185	8,479	16.8
20		447	141,636	8,652	16.4
21		445	141,953	8,714	16.3
22		445	140,729	8,723	16.1
<b>22</b>		<b>441</b>	<b>139,582</b>	<b>8,751</b>	<b>16.0</b>

表2 小学校の理由別長期欠席者数 (単位:人)

	計	病 気	経済的理由	不登校	その他
30日以上欠席者数					
平成20年度間	1,193	324	—	479	390
<b>21年度間</b>	<b>1,073</b>	<b>295</b>	<b>—</b>	<b>423</b>	<b>355</b>

注 不登校とは何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景（「病気」や「経済的な理由」による場合を除く）による長期欠席をいいます。

## 中 学 校

中学校数は204校（国立2校、公立176校、私立26校）で前年度と同数となっています。

生徒数は、昭和61年度の12万8079人をピークに減少傾向にあり、平成18年度で過去最低の7万132人となり、22年度は7万1378人（男子3万6086人、女子3万5292人）で、前年度より646人、0.9%の減少となっています。

（表3）

21年度間の長期欠席者（30日以上）の欠席者数は2749人で、20年度間より35人、1.3%増加しています。このうち不登校を理由とする長期欠席者数は2012人で20年度間より逆に10人、0.5%減少しています。

（表4）

## 高 等 学 校

高等学校数は105校（国立1校、公立63校、私立41校）で前年度と同数となっています。

生徒数は、平成元年度の12万4262人をピークに減少しつづき、22年度は7万1408人（男子3万5455人、女子3万5953人）で、前年度より1136人、1.6%増加しています。（表5）

本科の生徒数は7万1282人で、課程別にみると全日制6万9054人、定時制2228人となっています。専攻科の生徒数は126人です。

また、学科別生徒数（専攻科を除く）は、普通科5万9262人（構成比83.1%）、工業科2234人（同3.1%）、総合学科1964人（同2.8%）、商業科1379人（同1.9%）、農業科1137人（同1.6%）、水産科290人（同0.4%）、情報科223人（同0.3%）、家庭科103人（同0.1%）、看護科98人（同0.1%）、福祉科96人（同0.1%）、その他の専門教育（理数関係、音楽・美術関係など）4496人（同6.3%）となっています。

表3 中学校の生徒数等の推移

年度	区分		生徒数	本務教員数	教員1人当たり 生徒数
	学校数	人			
昭和30年度	177	121,131	4,012	30.2	
35	172	116,817	4,039	28.9	
40	166	100,435	4,409	22.8	
45	166	79,220	3,923	20.2	
50	177	87,760	4,397	20.0	
55	190	101,790	4,987	20.4	
60	200	125,378	5,893	21.3	
平成2年度	209	110,213	5,886	18.7	
7	206	89,474	5,303	16.9	
18	209	70,132	4,934	14.2	
19	204	71,163	5,084	14.0	
20	204	70,859	5,130	13.8	
21	204	72,024	5,224	13.8	
<b>22</b>	<b>204</b>	<b>71,378</b>	<b>5,267</b>	<b>13.6</b>	

表4 中学校の理由別長期欠席者数（単位：人）

	計	病 気	経済的理由	不登校	その他
30日以上欠席者数					
平成20年度間	2,714	318	-	2,022	374
<b>21年度間</b>	<b>2,749</b>	<b>334</b>	<b>-</b>	<b>2,012</b>	<b>403</b>

注 表2の注に同じ

表5 高等学校の生徒数等の推移

年度	区分		生徒数	本務教員数	教員1人当たり 生徒数
	学校数	うち府立			
昭和30年度	87	48	62,630	2,800	22.4
35	88	45	78,682	3,287	23.9
40	93	47	118,426	4,642	25.5
45	90	45	83,509	4,290	19.5
50	92	47	85,088	4,629	18.4
55	99	53	94,025	5,127	18.3
60	103	55	107,512	5,614	19.2
平成2年度	104	55	124,020	6,131	20.2
7	105	55	100,168	5,899	17.0
18	106	55	73,653	5,325	13.8
19	106	55	71,436	5,271	13.6
20	106	55	70,789	5,245	13.5
21	105	54	70,272	5,199	13.5
<b>22</b>	<b>105</b>	<b>54</b>	<b>71,408</b>	<b>5,210</b>	<b>13.7</b>

## 特別支援学校

特別支援学校数は、前年度より1校増加し24校（国立1校、公立23校）となっています。在学者数は2394人（前年度在学者数2283人）です。（表6）

表6 特別支援学校の在学者数等の推移

年度	区分				
	学校数	在学者数	本務教員数	教員1人当たり 在学者数	
昭和35年度	5	659	128	5.1	
40	5	680	150	4.5	
45	8	959	254	3.8	
50	11	1,383	433	3.2	
55	18	2,104	822	2.6	
60	21	2,485	1,039	2.4	
平成2年度	22	2,479	1,126	2.2	
7	22	2,239	1,268	1.8	
18	23	2,166	1,581	1.4	
19	23	2,159	1,619	1.3	
20	23	2,215	1,606	1.4	
21	23	2,283	1,663	1.4	
<b>22</b>	<b>24</b>	<b>2,394</b>	<b>1,709</b>	<b>1.4</b>	

注 平成19年4月1日から盲・聾・養護学校が特別支援学校に一本化されました。平成18年度以前の数値は、盲・聾・養護学校の合計値です。

## 幼稚園

幼稚園数は、公立と私立各1園の廃園により、前年度より2園減少し229園（国立1園、公立67園、私立161園）となっています。

園児数は、昭和53年度の5万5822人をピークとして減少傾向のなか、22年度は3万377人（男子1万5361人、女子1万5016人）で、前年度より556人減少し、6年連続減少しました。

入園者数は1万323人となっており、入園年齢は3歳児入園8502人（構成比82.4%）、4歳児入園1486人（同14.4%）、5歳児入園335人（同3.2%）となっています。

修了者数は1万1091人で、前年度より337人減少し、就園率も49.8%と、前年度に比べ0.5ポイント減少しています。（表7）

また、編制方式については、1年教育を行っている園は7園（構成比3.2%）、2年教育を行っている園は24園（同10.9%）、3年教育を行っている園は189園（同85.9%）となっています（休園中9園を除く）。

表7 幼稚園の園児数等の推移

年度	区分					
	園数	園児数	本務教員数	教員1人当たり 園児数	就園率	
昭和30年度	158	21,634	835	25.9	36.1	
35	183	20,184	826	24.4	47.5	
40	186	28,457	1,082	26.3	57.1	
45	217	41,312	1,553	26.6	64.6	
50	242	53,060	1,976	26.9	68.1	
55	272	51,950	2,188	23.7	65.1	
60	279	39,706	1,984	20.0	60.5	
平成2年度	266	38,134	2,017	18.9	59.0	
7	253	33,350	1,951	17.1	57.1	
18	236	33,361	2,175	15.3	52.4	
19	233	32,507	2,170	15.0	51.9	
20	230	31,776	2,165	14.7	50.4	
21	231	30,933	2,201	14.1	50.3	
<b>22</b>	<b>229</b>	<b>30,377</b>	<b>2,222</b>	<b>13.7</b>	<b>49.8</b>	

注 就園率 =  $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{(本年度) 小学校1年生の総数}} \times 100$

## 専修学校・各種学校

専修学校数は、私立3校新設・2校廃校により、前年度より1校増加し65校（公立4校、私立61校）となっています。

生徒数は、1万4274人（男子7262人、女子7012人）で、前年度より631人、4.6%増加しています。

分野別では、医療関係4566人（同32.0%）、工業関係が3300人（構成比23.1%）、文化・教養関係2762人（同19.3%）の順となっており、前年度と同様となっています。なお、医療関係の中では看護2439人、工業関係の中では土木・建築948人、文化・教養関係の中では受験・補習1108人が最も多くなっています。

各種学校数は、私立2校の廃止があり、57校（私立57校）で、前年度より2校減少しています。

生徒数は5243人（男子2344人、女子2899人）で、前年度より414人、7.3%減少しています。

分野別では、文化・教養関係2474人（構成比47.2%）、その他2434人（同46.4）の順となっています。なお、その他の内訳をみると、予備校971人（構成比18.5%）、自動車操縦835人（同15.9%）、外国人学校550人（同10.5%）の順となっています。（表8）

**表8 専修学校・各種学校の生徒数等の推移**

年度	区分	専修学校		各種学校	
		学校数	生徒数	学校数	生徒数
		校	人	校	人
昭和30年度		・	・	237	32,248
35		・	・	202	38,686
40		・	・	183	46,384
45		・	・	183	41,632
50		・	・	174	35,889
55		52	10,146	125	26,935
60		63	17,385	107	17,221
平成2年度		70	19,866	96	15,860
7		64	17,822	75	12,913
18		66	17,657	60	5,675
19		66	15,986	59	5,914
20		64	15,027	60	5,696
21		64	13,643	59	5,657
<b>22</b>		<b>65</b>	<b>14,274</b>	<b>57</b>	<b>5,243</b>

注 専修学校は、昭和51年度から設置されました。

## 2 卒業後の状況調査

### 中 学 校

平成22年3月の卒業生数は2万4405人（男子1万2331人、女子1万2074人）で、前年より1219人、5.3%増加しています。

高等学校等進学率（就職進学者を含む）は98.5%（2万4043人）、就職率（就職進（入）学者を含む）は0.4%（97人）となっています。（表9）

表9 進路別卒業生数(中学校)

(単位:人、%)

区 分	卒業生数 (A~G)	高等学校 等進学者 A	専修学校 (高等課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等進学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者 E	左記以外 の者 F	死亡・ 不詳の者 G	A,B,C,Dの うち就職して いる者(再掲) H	高等学校 等進学率 A/(A~G)	専修学校 (高等課程) 進 学 率 B/(A~G)	専修学校 (一般課程) 等入学率 C/(A~G)	就職率 (E+H)/(A~G)
平成18年3月	23,682	23,294	14	16	-	117	238	3	18	98.4	0.1	0.1	0.6
19	23,356	22,939	20	17	2	132	244	2	5	98.2	0.1	0.1	0.6
20	23,637	23,227	15	21	1	137	231	5	1	98.3	0.1	0.1	0.6
21	23,186	22,822	26	12	2	99	225	-	5	98.4	0.1	0.1	0.4
<b>22</b>	<b>24,405</b>	<b>24,043</b>	<b>30</b>	<b>24</b>	<b>1</b>	<b>92</b>	<b>212</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>98.5</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.4</b>

注 高等学校等進学者とは、高等学校(通信制課程を含む)及び高等専門学校等への進学者(就職進学者を含む)をいい、専修学校(一般課程)等進学者とは、専修学校(一般課程)及び各種学校への進学者をいいます。

### 高 等 学 校

平成22年3月の卒業生数は、2万2209人（男子1万1157人、女子1万1052人）で、前年より237人、1.1%減少しています。

大学・短期大学等進学率（就職進学者を含む）は67.0%（1万4869人）で、過去最高となっています。また専修学校（専門課程）への進学率（就職進学者を含む）は11.9%（2640人）、就職率（就職進（入）学者を含む）は8.5%（1885人）となっています。（表10）

また、本年3月卒業生のうち、大学・短期大学への入学志願者数は1万6643人となり、全体の74.9%が志願しています。

産業別の就職者数は、製造業602人（構成比31.9%）、卸売業・小売業253人（同13.4%）、宿泊業・飲料サービス業208人（同11.0%）、医療・福祉163人（同8.6%）、建設業115人（同6.1%）、公務112人（同5.9%）、サービス業（他に分類されないもの）112人（同5.9%）、運輸業・郵便業98人（同5.2%）などとなっています。

(注：日本標準産業分類が平成19年11月に改定)

就職者総数のうち、府外へ就職した者は341人（構成比18.1%）となっており、大阪府174人（府外への就職者中の構成比51.0%）、兵庫県60人（同17.6%）、東京都27人（同7.9%）、滋賀県21人（同6.2%）、奈良県13人（同3.8%）、愛知県8人（同2.3%）などとなっています。

表10 進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	卒業生数 (A~H)	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等進学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者 E	一時的な 仕事に就 いた者 F	左記以外 の者 G	死亡・ 不詳の者 H	A,B,C,Dの うち就職して いる者(再掲) I	大学等 進学率 A/(A~H)	専修学校 (専門課程) 進 学 率 B/(A~H)	専修学校 (一般課程) 等入学率 C/(A~H)	就職率 (E+I)/(A~H)
平成18年3月	24,257	14,865	3,707	1,423	90	2,364	532	1,275	1	6	61.3	15.3	5.9	9.8
19	24,197	15,233	3,377	1,482	112	2,353	432	1,208	-	6	63.0	14.0	6.1	9.7
20	22,901	14,786	2,965	1,393	123	2,256	318	1,060	-	5	64.6	12.9	6.1	9.9
21	22,446	14,775	2,681	1,383	87	2,192	319	1,008	1	6	65.8	11.9	6.2	9.8
<b>22</b>	<b>22,209</b>	<b>14,869</b>	<b>2,640</b>	<b>1,279</b>	<b>101</b>	<b>1,875</b>	<b>294</b>	<b>1,140</b>	<b>11</b>	<b>10</b>	<b>67.0</b>	<b>11.9</b>	<b>5.8</b>	<b>8.5</b>

注1 大学等進学者とは、大学・短期大学(通信教育部を含む)及び高等学校専攻科等への進学者(就職進学者を含む)をいい、専修学校(一般課程)等進学者とは、専修学校(一般課程)及び各種学校への進学者をいいます。

2 「一時的な仕事に就いた者」とは、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者(例 アルバイト、パート等)をいい、平成16年度調査より追加されました。

## 特別支援学校

平成22年3月の中学部卒業生数は、173人となっています。そのうち全員の173人（100%）が進学しており、大部分が各学校の高等部へ進学しています。

平成22年3月の高等部卒業生数は307人となっています。大学等進学者数は、5人（進学率1.6%）となっています。

また就職者数は、74人（就職率24.1%）となっています。

## 3 学校通信教育調査（高等学校）

通信課程をもつ学校は、併置校5校（公立2校、私立3校）、協力校4校となっています。

生徒数は1561人（男子769人、女子792人）で、前年度より38人増加しています。年齢別にみると、15～19歳は1122人、20～29歳は310人、30～39歳は71人、40～49歳は38人、50～59歳は4人、60歳以上は16人となっています。

平成21年度間の卒業生数は226人となっており、進路別にみると、大学等進学者42人（構成比18.6%）、専修学校（専門課程）進学者38人（同16.8%）、就職者（就職進（入）学者を含む）14人（同6.2%）、上記以外の者132人（同58.4%）となっています。